



NPO法人篠山ナマステ会通信

2023(R5)年
3月31日発行

No.11
(通巻No.43)



ジーバン・タマン (12)



ビニータ・ワイバ (12)



サンジュ・パリアー (7)



ディーピカ・ビスタ (12)



ビニータ・ボガティ (12)



ジャムナ・ラムテル (11)



シャーミラ・パリワール (12)



サリタ・タマン (11)



ラシュミラ・バンダリ (12)

ネパールの教育は今！

2022年度の 奨学生

今年もコロナ蔓延の影響で活動の自粛を余儀なくされた一年でした。特に、ネパール友好の歌を中心に国際理解の啓発活動を考えていましたが、次年度に持ち越すことになりました。

しかし、篠山ナマステ会基金による「教育支援プロジェクト」や「家畜増産プロジェクトなどの国際事業」を実施しました。また、出前講座やネパール市民講座を実施し、国際理解教育を進めてきました。

ネパールでは政府の取り組みにより、特に基礎教育の就学率は大幅に改善されましたが、特定の地域、特定のカーストや民族集団の子どもたちへの格差は残ります。また第11、12学年では月額学費が必要になるため、貧困層の学生がさらに学習を進めるのは困難です。

私たちが支援する奨学金が子ども達の教育に少しでもいい影響を与え、子どもたちが新しい夢を描けるようになっていけばと思っています。

今後とも、ご支援、ご協力よろしくお願いします。

代表理事 松本 清一

家畜増産プロジェクト



また、水牛は莫大な費用が掛かることから3つの条件を満たす必要があります。①牛乳の10%を家族で消費すること②残りを生産組合に販売すること③水牛に保険を掛けることです。保険料の50%は助成金として支給されます。

現地報告



通信員
ゴパールさん



教育支援プロジェクト



府が公立学校のダリットと、貧しい学生のための良いプログラムを持っているため、前年と比べて少ない9人に奨学金を提供しました。内訳は、別表の通りです。

学生には本、文房具、授業料、靴や靴下などの制服、バッグなどを提供しました。

一部改善を要する学生もいますが、奨学金が効果的であり、良い影響を与えています。

この活動は、ダリット等社会的経済的に貧しい家族の学生に奨学金を提供することです。今年ネパール政府

ネパールの基礎教育の純就学率を見ると96.5%と高く、多くの子どもたちが小学校に在籍できています。

しかし中等教育では、純就学率は下がり、何らかの課題があることがわかります。特に、第11、12学年の純就学率は24.7%となり、ほぼ全ての子どもが高校に入学する日本と比べ、大きく異なります。ネパールでは、適切な年齢（純就学率）で中等教育の最終学年まで就学する生徒が4人に1人程度です。

学校別・性別別生徒数

中等学校の名称	クラス 7			クラス 11			クラス 12			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
ウマシャー	0	0	0	0	0	0	1	5	6	1	5	6
デジツムカ	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2
ラダ・クリシュナ	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合 計	0	1	1	0	2	2	1	5	6	1	8	9

世界の人権問題を学ぶ

「マヒラ・サムハ」の活躍を知っていますか？

特定非営利活動法人篠山ナマステ会 2022 年 4 月号

世界の人権課題を学ぶ

「マヒラ・サムハ」の
活躍を知っていますか？

2030年までに持続可能なよりよい世界を目指す国際目標「SDGs」では、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。このような目標が決められた背景には、私たち日本人があまり知らない人権課題が世界にはまだまだあるからです。

今回は、貧困に力を含ませて立ち向かうネパールの女性達のことを紹介します。

なぜ女性達が立ち上がらなくてはならなかったのか

ネパールの女性たちは昔からよく働きます。男性以上に農作業を行いながら、家事をこなし子育てをしてきました。

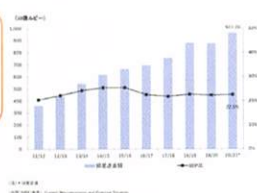
今世紀に入ると、ネパールの王政が崩れ社会も経済も混乱して男性たちは家族を養って首都カトマンズなどの都市に働きに出るようになりました。都市に出た男性たちはパソコンやスマートフォンを通じて海外にはもっといい仕事があることを知り、都市には送金してくれる業者がたくさんあり男性たちはさらに中東を中心に世界各地に出稼ぎに行くようになります。加えて、数年前に起きた大地震で多くの人が家や仕事を失い、村に若い男性の姿を見るのが少なくなりました。

村に残されたのは、老人と子どもと女性です。暮らしていくためには、女性たちが力を合わせるしかなかったのです。



ネパールの人口
2900 万人

海外に出稼ぎ者
500 万人



ネパールで増えるマヒラ・サムハ ～地方行政や NGO も支援

出稼ぎ先からの仕送りは貧困を抜け出すのに十分でないことが多いとことです。家庭を支えるお母さんたちは、男性と違い満足な教育を受けておらず、自分で仕事をするのに知識も技術も十分ではありません。

そのため、地方行政や NGO の助けを得ながら一緒に学びどうすれば暮らしが良くなるのか考え始めました。

まずは、勉強会をして、「一人ではできないけどグループでやろうよ。」とネパールの地方部を中心にどんな女性のグループ（ネパール語で「マヒラ・サムハ」と呼びます。）が増えてきています。

最近では、地方の行政や多くの NGO がこの「マヒラ・サムハ」への積極的な支援を行っています。私たち篠山ナマステ会は、昨年度に3つのグループの活動を応援しました。

マヒラ・サムハが取り組む小規模事業と低額貸付制度

篠山ナマステ会が応援しているマヒラ・サムハは、会員から少額出資を集めて子や子孫、またはオレンジの苗（専賣）などを必要な会員に提供しています。家畜の飼育から得られる収入で生活が改善されています。また、必要となる飼料や子どもの教育費にあてるため低額を貸し付けするサービスも行っています。現地から送られてくる写真から「私たちにだってできる！」との自信が感じられます。



コロナ禍で大きな役割を果たしたインドのマヒラ・サムハ

隣国インドの地方部においては、マヒラ・サムハが社会を支えています。（インド国では、互助会（Self Help Group）と呼ばれています。）

インドでは、コロナ禍に多くの都市住民が地方に避難し職をなくしました。その際インドのマヒラ・サムハはマスクの作成や消毒剤の配布などの新たな仕事をやり固めた人々を支えました。この女性たちの活躍は世界の様々な組織から高く評価されています。

海外の問題を知ることは、私たちの暮らしを見つめ直すきっかけとなる

今回は、ネパールのマザーズグループについてご紹介しました。海外の問題を知ることは、私たちの暮らしを考える機会となります。篠山ナマステ会は、ネパールの状況を市民の皆さんにお伝えすることも大切な使命だと考えています。この紙面をきっかけに貧困問題に取り組むネパールの女性達に関心を持っていただければ幸いです。

発行： 特定非営利活動法人 篠山ナマステ会
法人番号 2140005023377 兵庫県丹波篠山市中野 129 番地
篠山ナマステ会では現住 NGO の SSS などと協力して教育支援活動
若く女性グループ支援活動などを行っています。



ネパール市民講座



ネパールからの PHD 協会研修生アシカ・チャルマカールさんを招聘しました。日本で学んだことや帰国後の活動についての考えを交流することによって相互に学びあいました。特別支援教育に関心を持たれ、教師となり頑張る決意を聞きました。

また、PHD 協会事務局長の坂西卓郎氏から多文化共生の観点からネパールと交流を進める意義について資料を基に学びました。元研修生で市会議員のサビナさんもリモートで出演して、ネパールの現状や課題を知ることができました。

丹波篠山市民の国際理解、協力のあり方について考える機会となりました。

令和5年2月4日
市立丹南健康福祉センター

2022年度 NPO法人篠山ナマステ会のあゆみ

- | | | |
|----|----|--------------------------------|
| 月 | 日 | |
| 4 | 1 | 会計監査 |
| | 16 | 4月定例理事会 |
| | 23 | NPO法人篠山ナマステ会総会、事務局打ち合わせ |
| 5 | 7 | 5月定例理事会 |
| | 30 | 事務局会議 |
| 6 | 11 | 6月定例理事会 |
| 7 | 9 | 7月定例理事会 |
| 8 | 9 | 8月定例理事会 |
| | 20 | 出前講座調整会議（篠山中） |
| 9 | 11 | ネパール友好の歌発表会（中止） |
| | 17 | 9月定例理事会 |
| 10 | 29 | 10月定例理事会 |
| 11 | 14 | 11月定例理事会 |
| | 20 | 虹の家ネパールフェスティバル参加 |
| | 21 | 市民ホール「Gallery Event」参加(→27) |
| | 28 | 市民センタープラザ「Gallery Event」参加(→5) |
| | 31 | 広報紙「NPO法人篠山ナマステ会通信」第10号配布 |
| 12 | 9 | 出前講座（多紀小） |
| | 11 | 「第24回人権フェスタin丹波篠山」に参加 |
| | 17 | 市民センターまつり全体説明会・12月定例理事会 |
| 1 | 28 | 市民センターまつり（→29日）1月定例理事会 |
| 2 | 4 | ネパール市民講座 |
| | 25 | 味間ふれあい館交流会参加 |
| 3 | 5 | 3月定例理事会 |
| | 25 | 3月臨時理事会 |
| | 31 | 広報紙「NPO法人篠山ナマステ会通信」第11号配布 |



NPO法人 篠山ナマステ会

■事務局 〒669-2213
丹波篠山市中野129



■会費や寄付金の振込口座案内■

- ・三井住友銀行
392-3960328
- ・JP ゆうちょ銀行
00930-7-332918
- ・JA 丹波ささやま（新設）
店舗番号 7362-002
口座番号 0050991

新会員紹介

賛助会員	土井 英男（丹波篠山市）
	平野 春美（丹波篠山市）
	増本 萌（丹波篠山市）

案内

令和5年度総会開催について

◆日時 4月22日（土）10時

◆場所 丹波篠山市市民センター

記念講演

○石田裕之さんミニコンサート

・ネパール友好の歌発表会

○講話 ゴパールさん（通信員）

「ネパールの現状について」

賛助会員・協力会員の皆様もお聞きいただけます。多数ご参加ください。